



セゾン投信 月次運用レポート

長期投資家の皆様へ

仏大統領選に勝利したマクロン新政権が、仏議会選挙でも安定多数を獲得して盤石な基盤を確保したことで、EUの独仏協調体制が回復してユーロ崩壊リスクは当面鎮静したと言えるでしょう。

一方で、ユーロ離脱交渉における国内政治基盤が選挙の大敗で一気に弱体化したメイ政権の英国は、ブレグジットにより劇的な経済競争力低下のリスクを孕むことになり明暗を分けましたが、ユーロ体制が安定を取り戻したことにより、世界の金融市場は地球経済全体の安定成長軌道回復に伴い、総じて楽観が支配する穏やかな状況で推移しています。

実際に米国株式市場は史上最高値を再び更新し、欧州でも主要国株式市場はいずれも最高値圏にあつて、更に日本も日経平均2万円台に載せるなど、米国経済のリーマンショック以降続く息の長い景気回復トレンドが、日欧経済にも恩恵を与えて、先進国経済の安定が新興国経済の需要回復を促して、と世界経済の好循環につながっていると考えられます。

米国ではVIX（恐怖指数）と呼ばれる今後の相場変動率を予測する数値が、過去20年来最低水準に下がっていて、市場が楽観の極みにある一方で、実体経済の先行きに悲観的なエコノミストのコメントも多く、こうした注意深い楽観ムードは風相場を下支えしますが、価格変動を欲する市場エネルギーもけっこう蓄積されているかな、という現場感覚も感じます。

むべなるかな、大きな相場調整がいつ起きても不思議ではない平和的市場環境ですが、世界の实体经济自体が需要を増大させての裏付けある成長回復軌道であり、この先の相場変動も粛々と受け入れつつ、強固な長期的視点でポートフォリオを堅持して、「セゾン号」は淡々とすすんで参ります。

中野 晴啓

ご留意事項

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮していません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間9:00~17:00（土日祝日、年末年始を除く）

セゾン資産形成の達人ファンド

6月の市場動向

株式：【先行きへの不透明感が広がっているものの金融緩和が長期間維持されるとの見方を背景に堅調な展開】

米国経済がやや力強さを欠く状況となっていることが確認されたほか、米国の政治的な混乱への警戒やイギリスの欧州連合（EU）離脱交渉を巡る不透明感も根強いものの、物価の伸びが停滞していることを背景に金融緩和が長期化するとの見方が根強く、堅調な展開となりました。

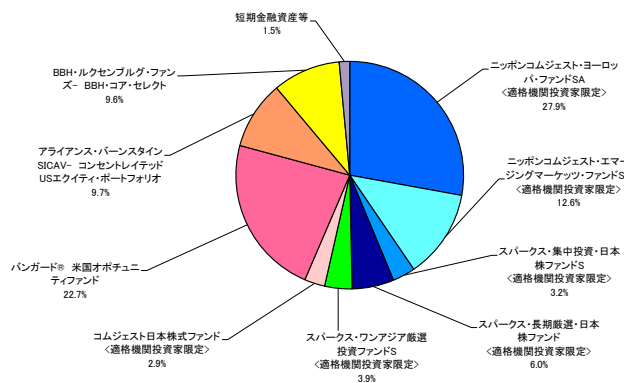
為替：【ユーロの堅調な展開とドルの軟調な展開が継続。円は下落し、対ドル、対ユーロで円安】

米国で利上げ観測が後退してドルが軟調な展開となる一方で、ユーロは域内経済の先行きに対する見方がやや改善するなかで、終盤に金融緩和の縮小が意識されて上昇しました。金融緩和縮小への道筋が見えず、金融緩和の長期化観測が高まっている円は下落しました。

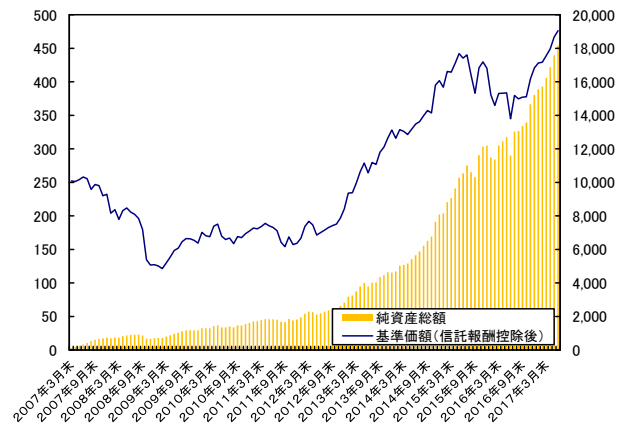
基準価額と純資産総額及び騰落率（2017年6月30日現在）

| 基準価額 | 純資産総額 | 設定来騰落率 | 過去1ヶ月の騰落率 | 過去6ヶ月の騰落率 | 過去1年間の騰落率 |
|---------|---------|---------|-----------|-----------|-----------|
| 19,047円 | 454.2億円 | +90.47% | +2.01% | +13.15% | +38.06% |

資産配分状況（2017年6月30日現在）



純資産総額(億円) 基準価額と純資産総額の推移(設定来/月次) 基準価額(円)



6月の運用状況

今月の投資スタンス

今月は、定期積立プランなどのご購入により皆様からお預かりした資金を利用して、コムジェストエマーゼンディングマーケットファンド、BBH コア・セレクト・ファンド、コムジェストヨーロッパファンド、バンガード米国オポチュニティファンド、アラリアンス・バーンスタイン米国株式集中投資ファンド、スパークス・ワンアジア・厳選投資ファンド、コムジェスト日本株式ファンド、スパークス・長期厳選・日本株ファンドへの投資を行いました。なお、現金比率は前月から低下し、月末時点で1.5%となっております。

ファンドマネジャーからの一言

近い将来ではなく、遠い将来のことを評価することは難しいことですが、個別企業への投資においては、高度な知見を備えた専門家が、比較的評価しやすいものに対象を絞り込んだ上で多面的な調査を行うことにより、将来の環境変化にも耐え得る本質的な価値を見極めることが出来ると考えており、当ファンドは、それぞれの地域に強みを持つファンドへの投資を行うことで、幅広い地域での専門的な能力を活用することを目指しています。

当ファンドでは引き続き、地域的な分散を意識して資産配分を行うと共に、投資先ファンドを通じて、安全性や長期的な収益力を基準に銘柄の選別を行い、短期的な市場の動向ではなく投資対象の価値を重視して株式投資を継続することで、リスクを抑えながら皆さまの長期的な資産形成のお役に立てるように努めて参ります。

運用部 瀬下 哲雄

基本的な投資スタンス

私共が投資対象としているファンドは、いずれも中長期的な視点で投資を行っておりますが、保有している株式が割高となった場合やより良い投資機会を発見した場合、投資先の状況に大きな変化があった場合等については銘柄の売却を行うことがあります。もちろん、どのファンドも長期投資の理念を共有しており、短期的な売買を繰り返すことはありません。

私共は各投資対象ファンドについて、各ファンドがカバーする銘柄選択の対象を幅広くすることを意識しながら目標とする地域及びファンド毎の配分比率を決定します。その上で、主にファンドの購入により配分比率の調整を行っております。もちろん、短期的な市場動向の予測に基づいて投資先ファンドの売買を行うことはございません。

当ファンドでは、各投資対象ファンドがファンダメンタル分析に基づく中長期的な視点から各銘柄への投資を行い、その上で私共が十分に国際分散を図ることができるように資産配分を行うことで、皆様の長期的な資産形成に資するよう運用を行っております。

当ファンドに係るリスクについて

当ファンドはファンド・オブ・ファンズであり、主として投資信託証券に投資を行います。当ファンドは、株式や公社債を実質的な主要投資対象としており、株式や公社債の投資に係る価格変動リスクを伴います。一般に、株式の価格は個々の企業の活動や業績、市場・経済の状況等を反映して変動し、また、公社債の価格は市場金利の変動等を受けて変動するため、当ファンドはその影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また当ファンドは外貨建資産に投資し、原則として為替ヘッジを行いませんので、為替変動の影響を受け、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

したがって、ご投資家の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金が割り込むことがあります。

当ファンドの基準価額の変動要因としては、主に「価格変動リスク」や「為替変動リスク」、「カントリーリスク」、「信用リスク」、「流動性リスク」などがあります。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当ファンドに係る手数料について

お客様には以下の費用をご負担いただきます。

◆申込時に係る費用

申込手数料はかかりません。

◆解約時に係る費用

解約手数料はかかりません。なお、解約受付日の翌々営業日の基準価額に対して0.1%の信託財産留保額が控除されます。

◆保管期間中に間接的にご負担いただく費用

信託報酬

ファンドの純資産総額に年0.5724%（税抜0.53%）の率を乗じて得た額とします。その他投資対象である投資信託証券において信託報酬がかかります。当該信託報酬も間接的に受益者の方にご負担いただく費用となりますので、実質的な信託報酬は、年1.35%±0.2%（税込/概算）となります。

その他の費用・手数料

当ファンド：監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等。監査費用を除くその他費用・手数料は、そのつど信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券：各ファンドにより、監査費用、租税、信託事務の処理に要する諸費用等がかかる場合があります。

※これらの費用は、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限等を表示することが出来ません。

※投資家の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくはセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

当資料は、受益者へ向けた運用状況の開示ならびにファンドの紹介を目的として、セゾン投信株式会社によって作成された資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当該投資信託の取得を希望される方は、必ずセゾン投信が提供する投資信託説明書（交付目論見書）の内容を十分お読みいただき、ご自身でご判断下さい。

当資料は、信頼できると判断した情報により作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通しは、作成日時点での記述者あるいは当社の見解を示したものであり、将来の動向や結果を保証するものではありません。また、将来予告無く変更されることがあります。当資料に記載された数値やデータは過去の実績を示すもので、将来の運用成果を保証するものではありません。また税金・手数料等の費用を考慮しておりません。

投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により異なります。外国証券には為替リスクもあります。従って元本保証はありません。

セゾン投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第349号

加入協会：一般社団法人投資信託協会

<http://www.saison-am.co.jp/>

お客さま窓口：03-3988-8668 営業時間 9:00～17:00（土日祝日、年末年始を除く）